

様々な介詞を見て行こう

介詞とは

今回は中国語の介詞について学習していきましょう。日本語には「て・に・を・は」がありますが中国語にはそういったものはありません。その代わりに英語の前置詞のような働きをする介詞という文法要素があり、以下のような働きを持つものが存在します。

重要介詞	場所・時間	在・从・离・当
	方向	朝・往・向
	対象	跟・对・关于
	原因・目的	为・为了・由・由于・替

*从/离は場所と時間両方に使えます。

*HSKに出る介詞表現の一覧表は別紙を参照してください。

*介詞は細かく見るとかなり難しいのでここではHSK・中検に必要な知識に焦点を当てていきます。

介詞の働き

介詞は名詞や代詞の前において、その名詞を述語に修飾させる働きがあります＝連用修飾。介詞フレーズ（介詞＋名詞）は動詞などの述語表現の前に置くという決まりがありますが、一部の介詞には文頭に置けるという方法もありますので一つずつ見ていきましょう。

	介詞の基本語順
動詞の前	主語＋（助動詞）＋介詞表現＋述語
文頭	介詞表現＋主語＋（助動詞）＋述語

*これ以外にも細かく見ればあると思いますが、基本は「動詞句の前」か「文頭」かで見てください。助動詞がある場合は「助動詞＋介詞＋動詞」の順番です。

*あの「把」構文や「比」の比較構文も実は介詞の一つです。

場所・時間を表す介詞“在・从・离・当”

<p>在 zài</p>	<p>～で</p>	<p>場所</p>	<p>我在图书馆看书。 図書館で本を読みます。</p> <p>老李在公园踢足球。 李さんは公園でサッカーをする。</p>
<p>从 cóng</p>	<p>～から (起点)</p>	<p>場所</p>	<p>我从日本来的。 私は日本から来ました。</p> <p>我想从公司辞职。 会社 (から) を辞めたい。</p>
		<p>時間</p>	<p>我从去年三月开始学汉语。 去年の3月から中国語を始めた。</p> <p>我每周从周一到周五有工作。 毎週月から金まで仕事がある。</p>
<p>离 lí</p>	<p>～から (隔たり)</p>	<p>場所</p>	<p>我家离学校不远。 私の家から学校まで遠くない。</p> <p>离实现我的梦想还有一定距离。 夢の実現までまだ距離がある。</p>
		<p>時間</p>	<p>离期末考试还有一个月。 期末テストまであと1ヶ月ある。</p> <p>离下课只有五分钟。 授業が終わるまで5分しかない。</p>
<p>当 dāng</p>	<p>時間を表す。『当～的时候』 でよく使い文頭に持ってくることが多い。</p>		<p>当我回到家的时候, 我妈妈已经做好了晚饭。 私が帰宅した時、母はすでに夕飯を作り終えていた。</p>

『从』と『离』の違い

日本語では起点であろうと隔たりであろうと「～から」と統一して言いますが、中国語では起点か隔たりかで表現を区別しています。前ページの例文を見て貰えば大体はわかると思いますが以下のような違いがあります。

从	動作の起点を表すため“从”フレーズの後ろには動作を表す言葉が来ます。また物事の範囲、例えば「買い物から洗濯まで全部やる」といったことも表現できます。
离	時間・場所の隔たりを示すため後ろにはその状態を説明する形容詞や動詞が来ます。

ちょっと確認！

以下の文章では中国語の「从」と「离」どちらが正しいですか？

- ①：你家（ 从 / 离 ）车站近不近？
→お前の家から駅まで近い？
- ②：（ 从 / 离 ）东京到京都要花几个小时？
→東京から京都まで何時間かかる？
- ③：你的工作是（ 从 / 离 ）几点开始？
→仕事何時から始まるんですか？
- ④：（ 从 / 离 ）毕业还有很长时间。
→卒業までまだたくさんの時間がある。

解答①：离 ②：从 ③：从 ④：离

从で超頻出の表現2つ

从～到…	「AからBまで」という始点と終点を表す表現で先ほどの例文でも多く出てきましたね。
	从北京到上海→北京から上海まで 从周一到周三→月曜から水曜まで 从这儿到那儿→ここからあそこまで
从～来看	「私からすると」「日本人の観点からすると」など、ある角度や観点から判断をする際によく使います。作文やスピーチでめちゃくちゃよく使うので覚えておきましょう。
	从我们来看～→私たちがからすると 从日本人的常识来看～→日本人の常識からすると 从别的角度来看～→別の角度から見ると

方向を表す介詞”朝・往・向”

これらの違いは細かく説明するとそれだけでかなりの量になってしまうので、最も基本的な使い方・差異を紹介していきます。

“朝”、“往”、“向”の用法有什么区别？

同为介词。表示由一点到另一点的运动方向，常通用，如“朝(往或向)东走”。它们的介词结构能作状语。

朝(chao)：除了表示由一点到另一点的运动方向之外，还能表示本身位置不动而面向某方。如“朝他说”。后面可以跟上“着”，如“朝着东走”，而“往”不能这么用，“向”则能够。

往：不能表示本身位置不动而面向某方。如一般不说“往他说”。它的介词结构除了能作状语、定语、还能作某些动词的补语，如“飞往南方”、“开往前线”。

向：意义同“朝”，但在如“向李宗伟学习”这类说法里，一般不用“朝”。它的介词结构的用途比“往”更广一些，除了作状语、定语之外，还能作很多动词的补语：“走向前方”、“转向我”等。

(华文捍卫王から引用：<https://www.facebook.com/374388719298071/posts/1667137336689863/>)

日本語訳

“朝”・“往”・“向”の用法にはどんな違いがあるのか？

どれも介詞として機能し、ある一点から別の一点に移動することを示します。通常は例えば「朝（往向）东走＝東に歩く」のように使用し、介詞フレーズは連用修飾として用います。

朝の使い方：ある一点から別の一点に移動することを示す以外に、対象が動くことなくある方向に面することを示します。例えば「朝他说＝彼に（向かって）言う」などがそれです。後ろには“着”をつける事が可能で、「朝着东走」のように書くことができます。“往”にこの用法はありませんが“向”は同じ使い方をすることが可能です。

往の使い方：朝のように「対象が動くことなくある方向に面することを示す」用法は無く、必ず何らかの動きが生じます。連用修飾・連体修飾・ある動詞の補語になることができるなど用途は幅広く、「飞往南方＝南に向かって飛ぶ」や「开往前线＝前に向かって運転する」などがそれです。

向の使い方：意味は“朝”とほぼ同じですが「向李宗伟学习＝李宗伟に学ぶ」などといった言い方ができることが特徴です。朝にこのような用法はありません。“往”よりも使用用途はさらに広く、連用修飾・連体修飾・多くの動詞の補語になることができます。「走向前方＝前に向かって歩く」や「转向我＝私の方を向く」がそれです。

例文で確認

上記の説明を踏まえて例文をいくつか紹介していきますので一つ一つよく読んでその使い方を覚えてください。（HSKであればそこまで厳密にわかっていなくても大きな問題にはなりません）

朝 cháo	男孩子朝我扔了一块石头。 男の子が私に向けて石を投げてきた。
	那只猫朝着狗发出呼呼声。 あの猫は犬に向かって叫んでいる。
	男人朝着他严肃的点着头。 男は彼に厳粛な様子でうなづいている。
往 wǎng	昨天有一架飞机飞往大连。 昨日一機の飛行機が大連に向けて出発した。
	她把头一扬，就往前走了。 彼女は頭を上げると、前に歩いて行ってしまった。
	往左你可以看到我们的母校。 左に僕たちの母校が見えるだろ。
向 xiàng	我们向实现自己的梦想加油吧！ 俺たち夢の実現に向けてがんばろうぜ！
	听说，李老师向张老师求婚。 聞いたところによると李先生が張先生にプロポーズしたらしい。
	她向儿子投去责备的目光。 彼女は息子に咎めるような視線を向けた。

* 「向」には抽象的な目標や人などを置くことができる働きがあります。

* また「～から～を借りる」なども「向～借/租」ということができます。

対象を表す介詞”跟・对・关于”

<p>跟 gēn</p>	<p>「～と」と訳し「彼と遊ぶ」「彼女と出かける」など“和”よりもより口語的に使われます。“和”と違うのは跟は対象を示しているため場面によっては「～に」と訳す時があります。ニュアンスにも微妙に違いがあり、「A+和+B」は「AとBは～」であるのに対して、「A+跟+B」は「AはBと～」という意味になります。（正直気にしなくてもOK）</p>
	<p>我跟他一起聊天。 私は彼と一緒にしゃべりをします。</p> <p>我下课后以后再跟你联系。 授業が終わったらまた君に連絡するよ。</p>
<p>对 duì</p>	<p>「～に」「～について」と訳し、基本文型は「对+対象物/人+述語」です。 *「对～来说=～からすれば、～にとっては」は非常によく使うので絶対に覚えておきましょう。</p>
	<p>我对你的成绩很感兴趣。 君の成績にとっても興味があるんだ。</p> <p>我对他说，“明天你绝对不要来。” 私は彼に「明日絶対に来ないで」と言った。</p>
<p>关于 guān yú</p>	<p>英語のabout=～についてという表現に当たります。しばしば文頭で用いられます。基本文型は「关于+テーマや話題となる事柄」です。</p>
	<p>有关于中国历史的书吗？ 中国の歴史についての本はありますか？</p> <p>关于他提出的论文，我觉得它写得很不错。 彼が提出した論文についてだが、非常によく書けていたと思うよ。</p>

*ちなみに“关于”によく似たものとして“至于，对于”（対に非常に近い）などがありますがそれを詳しく書いていると結構な量になるので中級・上級を目指したい方は自分で調べてください。

原因・目的を表す介詞”为・为了・由・由于・替”

最後に原因・目的を示す介詞を5つほど確認していきましょう。

为	目的・原因「～（人や事）のために」
为了	目的のみ表せる。よく文頭において「～する・～しないために」でという形で見える。
由	動作を行う人や責任者を後ろに置き「人が～する」という意味を示す。
由于	後ろに名詞を置き原因や理由の「～なので」という意味を表す。
替	後ろに人を表す語を置き「（人）のために～する」という意味を表す

* 「替」には二重目的語を取れる動詞表現として「～の代わりに～する」という意味もあります。同じような意味として「代」や「代替」などがあります。（これらは介詞ではありません。）

为 wèi	<p>他为这本书写了一篇序。（目的） 彼はこの本のために1編の序を書いてくれた。</p> <p>我们都为他们的结婚高兴。（原因） 私たちは彼らの結婚に喜んだ。</p>
为了 wèi le	<p>为了实现梦想，我们都要努力学习。（目的） 夢を叶えるために、私達は一生懸命勉強しなきゃいけない。</p> <p>我们为了保护自己生命，骑自行车时应该带安全帽。（目的） 自分の命を守るために、自転車に乗る時はヘルメットをかぶるべきだ。</p>
由 yóu	<p>这次讲座的讲师由你来担任把。 今回の講座の講師はあなたが担当してください。</p> <p>去不去由你自己决定吧。 行くか行かないかあなた自身で決めてください。</p>
由于 yóu yú	<p>由于路上堵车，所以我迟到了。 渋滞だったので、遅刻しちゃったんです。</p> <p>由于我认真学习，我在考试中取得好成绩。 真面目に勉強したので、私はテストでいい成績を取れた。</p>
替 tì	<p>大家替他高兴。 みんな彼のために喜んだ。</p> <p>你不必替我操心，亲爱的。 僕のために心配する必要なんてないよハニー。</p> <p>我决心替已死去的我哥哥报仇。（二重目的語用法） 私は彼の今は泣き私の兄の代わりに仇を打つことを決めた。</p>